

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
17	創価大学	経済と歴史	勘坂 純市	4	秋学期	月 水	30	月 10:45~12:15 水 13:05~14:35	創価大学	若干名

【到達目標】

- ・経済学・社会科学を学ぶために必要な基本的な概念と、論理的思考力を養う。
- ・貧困という社会問題に対する様々なアプローチを学び、一つの問題を様々な視角から考えることを学ぶ

【授業の概要】

現在、世界にはいまだ多くの人びとが貧困に苦しんでいる。なぜ、豊かな国と貧しい国の格差が存在するのか？ 経済学は、この問題に対してどのような貢献をなしうるのか？ この問題を、経済学の諸学説と、世界の歴史を通して考察する。まず、前半は、貧困の原因として指摘される代表的な4つの学説を検討する。次に、後半は、市場経済の発達を通して貧困を克服する道を探る。

【授業内容】

1. ガイダンス
2. 貧困と経済学 4つの古典理論
3. スミス 市場が発達していないから(スミス 国富論)
4. ホッブズ リヴァイアサン
5. スミス 道徳感情論
6. マルサス 人口が過剰だから(マルサス 人口論)
7. マルサス「積極的制限」と「予防的制限」
8. マルサス主義と発展途上国の貧困
9. マルクス「金持ち」の犠牲になっているから(マルクス 資本論)
10. 従属理論と世界システム論
11. ヴェーバー 合理的な行動ができないから(ヴェーバー プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神①)
12. ヴェーバー プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神②
13. 中間試験
14. 市場経済と貧困(なぜ、援助をしなくてはならないのか？ J.サックス『貧困の終焉』)
15. 「極度の貧困」の人びとが開発の梯子に足をかけるには？ 人的資本(健康と教育) 児童労働
16. 市場経済で貧困はなくなるのか？ *市場経済はWin-WinかZero-Sumか？
17. 市場と国家(経済発展のために先進国との関係を断ち切るべきか？)
18. 国家の経済介入が経済を歪めるのか？ (レント・シーキング rent-seeking)
19. 経済人と市場経済(「非合理」だから貧しいのか？)
20. 共同体と市場経済(大塚久雄と速水佐次郎)
21. 飢饉と経済学(スミスの自由放任論と食糧暴動)
22. アマルティア・セン『貧困と飢饉』
23. モラル・エコノミーと飢饉
24. 農地改革と貧困削減(分益小作制の経済学)
25. 「正義」と貧困(ピケティ 『21世紀の資本』)
26. 特別講演 高見和徳氏
27. J.ロールズと『正義論』
28. アマルティア・セン well-being の比較
29. 経済学と「自由」(アメリカ奴隷制の経済学フォーゲル・エンガマン『苦難のとき』)
30. 経済学にとって「自由」とは何か？ (アダム・スミスとアマルティア・セン)

【成績評価方法】

- 定期試験:50%
- 中間テスト:40%
- 日常点(小テスト・課題等):10%

【教科書】

なし

【参考書、教材等】

貧困の終焉：2025年までに世界を変える / ジェフリー・サックス著；鈴木主税訳；野中邦子訳

※ この授業は、4/6(月)が初回です。